

鳥有先生 う ゆう

ある	学	学		〇	中														
街	を	校	の	〇	国														
に	出	の	国	さ	で														
い	て	語	語	ん	は														
る	い	と	と	と	先														
。	る	書	書	い	生														
	の	道	道	う	の														
	下	の	の	ミ	こ														
	少	教	教	ス	と														
	尉	師	師	タ	を														
	と	だ	だ	ー	老														
	し	た	た	に	師														
	て	。	。	当	と														
	い	男	男	た	呼														
	ま	は	は	る	び														
	中	一	一	そ	。														
	国	心	心	う	先														
	の	大	大	だ	生														
		中	中	。	は														

え た。	店 主 は 裏 の 一 軒 家 に 住 む 老 師 の 書 だ と 答	「 こ れ は 誰 か 書 い た 作 品 で す か ?」 と。	「 肉 う た。」	あ ら と き 茶 館 の 壁 に 立 派 な 字 の 掛 軸 を 見	い た り す の が 好 ま い 中 国 語 が 下 ま い。	の が 常 だ 。男 は 職 業 柄 。漢 字 を 見 た り 書	ま せ る 茶 館 で 時 間 を つ ぶ し、 また 戻 。く る	ら れ た。 兵 舎 を 出 て 街 を 散 策 し、 中 国 茶 を 飲	男 は 月 に 二 度 午 後 か ら 夕 刻 ま で 休 み が す え
---------	--	--	--------------------	--	---	--	---	--	---

	ん	い		に		く	が	国	
以	か	ま	男	老	男	、	、	で	何
後	し	す	は	師	は	、	、	は	の
、	と	が	、	の	店	、	、	書	老
ほ	頼	、	、	陋	主	、	、	道	師
、	み	私	、	屋	に	、	、	の	下
二	込	の	日	を	紹	、	、	こ	す
年	ん		本	訪	介	、	、	と	か
を	だ		で	木	の	、	、	を	？
経	。	守	は	た	学	、	、	や	、
る		を	小	。	を	、	、	う	、
。		見	学		と	、	、	呼	、
男		て	生		る			ぶ	訊
は		は	の		よ			し	く
中		い	書		う			の	と
国		た	の		、			教	、
に		ど	教		頼			師	書
あ		け	師		み			だ	法
ま		ま	を		、			っ	(
た		せ	し		一			た	中
			て		緒				

伊東屋

ある名蹟を臨書しては教師の漆劑を乞う。教	授料として少額の金を包み。時には土産を持ち	参する。中国と日本は戦争をしていくのにも、	二人の間には師弟間の敬意があるのみだ。男	の書法は著しく上達し、教師は教える喜びを	思い出した。	——日本は戦争に敗れた。混沌と喧騒の中	男は国に帰る前、最後の挨拶をするため	教師宛を訪ねた。
----------------------	-----------------------	-----------------------	----------------------	----------------------	--------	---------------------	--------------------	----------

5/5

令和三年五月二十七日午後記

了

教師の家は忽然と消えていた。教師を紹介
何ということだ。してくれた茶館も消滅し、
元あった痕跡さえない。
漢文で「鳥」いざしくんが有らんやから
全く無いことを「鳥有（うゆう）し」という。
だから、あの教師は鳥有先生だったのだ。